

## 「市立幼稚園・保育所のあり方について」に関する説明会議事録

日 時	平成29年3月2日（木） 18:00～18:50
場 所	緑保育所
出 席 者	こども・健康部長 三井 幸裕 教育委員会管理部長 岸田 太 こども・健康部子育て推進課長 伊藤 浩一
事 務 局	こども・健康部子育て推進課
参 加 者 数	3人

### 1 次第

- (1) 開会
- (2) 説明
- (3) 質疑応答
- (4) 閉会

### 2 配布資料

当日配布資料

### 3 議事録

(事務局伊藤) それでは質疑の時間をたくさん取ったほうがいいと思いますので、簡単に内容を説明してから質疑応答と進めたいと思います。

資料1をご覧ください。幼稚園は8園ありますが、4園に統廃合します。保育所は6か所から2か所になり、認定こども園を公立で2か所実施する内容になっています。

保育所がどう変わるのか説明しますと、岩園保育所はそのままです。精道保育所が精道幼稚園と一緒に、平成33年4月に幼保連携型認定こども園になるという計画です。打出保育所と大東保育所は平成31年、平成34年に民間移管します。新浜保育所は宮川幼稚園、伊勢幼稚園と一緒に、西蔵町の市営住宅跡地に認定こども園を公立で行います。定員は250人から300人の規模で開園します。緑保育所は変更ありません。

待機児童が平成29年2月に357人おり、平成29年4月は155人の見込みです。4月が一番少なく、3月にピークになることを繰り返しています。この計画を行うことで、総数としての374人の枠が増えますので、数字上の全体枠では待機児童の人数より定数が多くなる内容になります。

資料2は資料1の行程表になります。市立認定こども園（精道保育所、

精道幼稚園)と書いていますが、先ほど精道保育所と精道幼稚園を統合して認定こども園と説明させていただきましたが、精道保育所の敷地か、精道幼稚園の敷地で認定こども園を行うのか未決定です。資料では精道保育所で認定こども園を行った場合どうなるかを記載しています。この案では平成33年4月から認定こども園を始めると書いていますが、実質的には平成31年4月からは、精道幼稚園で精道幼稚園と精道保育所の子が一緒に過ごすので、認定こども園は平成31年4月から運用します。全体像の概要はこのようになります。

何故、このような計画を行う必要があるのかということと、認定こども園とはどのようなものになるのかということの説明します。

何故、このような計画をするのかと言いますと、待機児童が357人もいることや、3歳からの幼稚園を利用したいというニーズが大きいです。どちらも解決ができていない状況がありまして、幼稚園の充足率が朝日ヶ丘でしたら21%と、利用が伸びない状況もあります。

芦屋市も震災後、財政的には良くなりつつありますが、大変難しいところもあり、幼稚園も保育所も公立として、今後も長く続けていくためには効率化を図って、これからも長く公立施設を引き継いでいく必要性もあります。

幼稚園の問題は幼稚園だけ、保育所の問題は保育所だけではなく、両方の課題解決や、今後、将来を見据えた公立を続けていくことも解決したいということで、全体の計画になりました。

認定こども園が公立でできることでよく心配されることが、先生がどうなるのかという質問を頂戴しますが、基本的には精道の認定こども園でしたら、精道保育所の先生、精道幼稚園の先生は、子どもと一緒に移っていただき、よりよい教育・保育を提供していただきます。認定こども園で働くには両方の資格がいりますので、両方の資格を持った先生に来ていただきまして、従来と変わらず保育をしてもらいます。一新することはありません。

幼稚園で申し込む子と保育所で申し込む子が混ざりますので、クラス分けがどうなるのかという質問をいただきますが、特に3、4、5歳児は人数が多くなりますので、何クラスかになるかと思えます。ただ、このクラスは幼稚園ばかり、保育所ばかりということにはなりません。どのクラスも幼稚園の子、保育所の子両方混ざった1クラスになりますので、どちらも同じ教育・保育を受けてもらいます。

帰りは給食を食べてから幼稚園の子は14時、保育所は保護者がお迎えに来るまで残るということになります。そこで先に帰る子がいる中、残っ

た子が寂しくならないかという質問を受けますが、公立としてまだしていませんので、公立施設でどうかとは言えませんが、各市で認定こども園はたくさんあります。その中でお伺いしている分では先に帰る、後に帰るということで子どもが不安定になることは無いと聞いています。そこはできる限り寂しくないように工夫をされていると思いますが、公立が行う場合も工夫は取り入れて、子どもが不安定にならないようにしていきたいです。工夫がどのようなことか詳細はまだ決めていませんが、懸念がないようにしていきます。

(保 護 者) 保育料はどうなりますか。

(事務局伊藤) 保育料は公立も私立も、認定こども園でも保育所でも同じです。保護者の所得水準が同じでしたら同じ保育料ですので、例えば、精道保育所の子が同じ保育所なのに認定こども園に移ったら高くなる、安くなることはありません。

(保 護 者) 幼稚園と保育所では保育料が違いますか。

(事務局伊藤) 幼稚園と保育所では違います。

(保 護 者) それだと、幼稚園の方は上がるということですか。

(事務局伊藤) 14時から預かり保育があると思いますが、そこを含めて行くと今は1日400円ですのでバランスは取れていないと思いますが、認定こども園を行うにあたってはそこを見直して、保育所も幼稚園も園にいる時間が同じであればバランスが取れるように料金体系を取りたいと思います。

(保 護 者) 認定こども園と保育所はすることは同じですか。幼稚園では上の子が小学校だと多子世帯の保育料の軽減があります。保育所はありません。それはどうなりますか。

(事務局伊藤) 認定こども園になりましても、幼稚園で申し込まれた人は小学校3年生まで、保育所で申し込まれた人は就学前までになります。

(保 護 者) それはどうしてですか。

(事務局伊藤) 幼稚園の子が何故小学校3年生までかと言いますと、公立はしていませんが、幼稚園は3歳から入れます。3歳から小学校3年生までで6年間、保育所は0歳児から入れますので、0歳児から5歳児で6年間、入るスタートが違うので互い違いが出ているが揃えると6年になります。

(保 護 者) 不公平にならないようにということですか。

(事務局伊藤) そうです。

(保 護 者) たまたま3歳から保育所に入る子もいますよね。

(事務局伊藤) 実際何歳から使ったかと考えるとなぜとなりますが、制度として合わせています。

(保 護 者) 潮見圏域の私立の認定こども園ができますが、これは子どもが増える想定でこの圏域に増えるということですか。

(事務局伊藤) 一定の待機児童は潮見圏域でもいます。ただ、(仮称)浜風あすのこども園や南芦屋浜での認定こども園ができますと、今の見込みでは保育所を使いたいという人と定数とでは定数が上回る見込みです。なので、新浜保育所を精道圏域に移して、精道圏域は待機児童がいますので、ニーズが近いようにしたいということが新浜保育所が移る理由です。

(保 護 者) 緑保育所は変わりませんか。市立幼稚園・保育所の編成が変わることで子どもが動かされることはありませんか。

(事務局伊藤) 緑保育所はありません。

(保 護 者) 打出保育所と大東保育所にいた先生はどうなりますか。

(事務局伊藤) 民間の保育所に行くのですか。という御質問がありますが、それはありません。岩園保育所か緑保育所か新しくできる認定こども園で勤務することになります。

(保 護 者) 打出保育所は新しい先生になるということですか。

(事務局伊藤) 十分引継ぎを行いたいと思います。

(保 護 者) 今まで払っている保育料が高くなることはありますか。保育所を編成することにより、保育料が上がることはありませんか。

(事務局三井) 今回のあり方に対してはありません。

(保 護 者) 私立だとお揃いの制服や体操服など、保育所で使う用品で購入するものがあるかもしれないということですか。

(事務局伊藤) 今はまだ認定こども園で制服するのかどうか決定していません。

(保 護 者) 民間になると、制服を買わないといけいないのか、ということですか。

保育料は変わらなくても、そこで微々たるものかもしれませんが、靴やスモックなどあるのですか。それは私立によって違うということですか。幼稚園は制服がありますね。そうすると認定こども園になるとどうなるのですか。

(事務局伊藤) 今後検討します。

(保 護 者) 認定こども園だから魅力があると思っていたところもありますが、公立か私立で掛かってくる金額が変わってくると、6年預けると大分ちがうのかなと思うと、公立の認定こども園は他が全部私立の認定こども園なので、精道と西蔵だけなのだなと思ったら、もしかしたら希望が集中することも

- あるのかと思います。競争が出てくるとと思いますが、可能性はありますか。
- (事務局伊藤) 認定こども園ですので、3歳から幼稚園を使いたい方の定員枠を持ちますので、そこを評価いただき定員を超える可能性はあります。
- (保護者) 幼稚園が優先になるのですか。
- (事務局伊藤) それはありません。
- (保護者) 幼稚園に入りたいと言って入れない可能性もありますか。幼稚園の子も一緒になるのであれば、今だと幼稚園に入れますよね。
- (教育委員会岸田) 幼稚園の人数、保育所の人数の定員を決めます。
- (保護者) 幼稚園に入りたい子は全員入れますか。
- (教育委員会岸田) 定員を超えたら入れません。
- (保護者) では、幼稚園に入りたい子はどうなるのですか。
- (教育委員会岸田) 他の園に行っていただくことになります。
- (保護者) 遠くなる可能性はありますか。
- (教育委員会岸田) そうですね。
- (保護者) 今までだと普通に何も考えずに家の近くの幼稚園に行けていたけど、行けなくなるということですか。
- (教育委員会岸田) 幼稚園が市内に点在しているため、210人入ることができるのに40人、50人の利用となっていました。幼稚園では4割の利用率だが、保育所では待機児童がいるので集約することになりました。
- (保護者) 入所について、保育所はポイント制ですが、幼稚園はどのような選択ですか。
- (教育委員会岸田) 希望制です。
- (保護者) 希望で定員を超えるとどうなりますか。
- (教育委員会岸田) 定員を超えると抽選です。
- (保護者) 認定こども園だと定員超えませんか。
- (教育委員会岸田) 可能性はあります。
- (保護者) 何も考えずに精道幼稚園に入りたい子と精道保育所に入りたい子といて、定員がこの人数だと、どうなるのですか。
- (教育委員会岸田) 精道幼稚園は今、園児数37人、精道保育所が90人です。
- (保護者) 認定こども園の申込みはどのようになりますか。
- (事務局三井) 保育部は同じです。幼稚園部は各園毎に受け付けます。公立についてどのように受付するのは今後調整します。
- (保護者) 認定こども園は0歳児からですか。
- (事務局伊藤) そうです。

(保 護 者) 充足率も高くないのに、どうして潮見幼稚園は残ったのですか。統合できる場所がなかったのですか。

(教育委員会岸田) 中学校圏域で1つはいるという学校教育審議会の答申がでました。潮見幼稚園が無かったら小槌幼稚園まで行かないといけません。

(保 護 者) 緑保育所はそのおかげに残ったのですか。

(事務局伊藤) 新浜保育所を精道圏域に移転させることになるので緑保育所は残します。

(保 護 者) 緑保育所を無くされては困ります。

(保 護 者) これだけ新しい施設ができ、古いところに預けていると、新しい施設は魅力的ですが、緑保育所の改装予定はありますか。

(事務局伊藤) 改装と言いますか、施設を長く維持管理するために必要な改修はしていきます。

(事務局伊藤) 2月14日以降、資料を見ていただいたと思いますが、保護者の皆様の反応はどうでしたか。

(保 護 者) 幼稚園の園児募集を見ると、幼稚園は人数が充たされていなくて、働き方と施設のあり方がずれてきているのかなと思います。

他市の幼稚園の預かり保育を見ていると様々な預け方があり、子どもも楽しく過ごしているので違和感はありませんが、公立の安心感はずごくあるので、公立認定こども園がもっとあったらいいのにはと思います。

(保 護 者) 緑保育所の保護者は、ここがこのままいれるということで、安心してい

るから説明会も参加が少ないのだと思います。  
私立の先生は若い先生が多いので、自分の子が卒所するまでは公立の経験豊富な先生に見てもらえると安心しています。

私たちの希望としては、緑保育所は他の場所に移ることなくこのままあってほしいということと先生もこのままでいてほしいということだけです。

(事務局伊藤) 仮に緑保育所が公立の認定こども園に変わるとなっていたらどうですか。

(保 護 者) 皆さんもっと説明会に来ていると思います。例えば、潮見幼稚園と一緒になるということになれば、「どうなるの。」となっていると思います。

(事務局伊藤) それは認定こども園が何か分からないということもありますか。

(保 護 者) 何かも分かっていないし、今までどおりの質の保育を受けられるのかということもあります。

(事務局伊藤) そのあたりの説明は十分しないといけませんし、逆に認定こども園になるから、良くなるイメージはありませんか。

(保 護 者) 良くなるイメージはありません。あと、保育推進協議会保護者会はどのようなのですか。

(事務局伊藤) 認定こども園になるとどうなるのですか、ということですか。

(保 護 者) 私立もたくさん増えて、保育所では保育推進協議会保護者会がありますが、どうなるのかと思ひまして。

(事務局伊藤) 民間でも2園参加いただいておりますが、保護者の会なので、市がこうしてくださいというものではありませんので、認定こども園になると保育推進協議会保護者会なのかP T Aなのか、幼稚園はP T Aなので、そこはそれぞれで保護者の話し合いがあった上で並立するのか統一するのか今後できてからだと思います。

認定こども園は何か分からないものですか。

(保 護 者) しっかりして安心だということであれば、もっと違うと思いますが、市民の会が配布しているチラシを見ると、認定こども園にだまされてはいけないと書いているのを見るので、どこまで本当のことかが分かりません。

(事務局伊藤) 他の保育所でも配られているチラシと市の説明の内容とどちらを信じたらいいのかという意見がありました。その時は書かれた方がいない中、一方的に反論してもと言いましたが、我々としては、全体に渡って内容が少し違うのではないかと考えています。

課題として幼稚園と保育所の生活パターンの違いについて子どもへの影響はどうかということがあることはもちろんです。他市ですでに認定こども園を行っており、聞いていると問題は無いとのことなので、我々の言い分があると思っただけだと思います。

(事務局三井) 見方はいろいろありますので、どういう切り口で見るのかだと思います。

(保 護 者) 保育所に預けている保護者でも、幼稚園に入りたい人もいます。幼稚園教育をして欲しい保護者もいます。

認定こども園では0歳児など年齢の定員はまだ決まっていますか。

(事務局伊藤) まだです。基本的に待機児童の解消の為に公立を作っていません。民間の保育所や認定こども園を誘致しているので、主として財政的な問題もありますが、待機児童の解消の為に公立を作るのではなく、民間の力を借りるという方向性です。今回の分も認定こども園をするにあたり、保育所の定員を増やして待機児童を解消することは基本的にはしません。横スライドが中心です。精道認定こども園だと、定員150人から200人ですが、若干増やさないといけない要素がありますので、精道の定員90人に対して若干増やさないとはいけませんが、基本的に待機児童の解消のためにすぐ定員を増やすということは精道も西蔵もありません。

小規模保育事業所の施設を作りましたので、他市では2歳で施設が終わると3歳の行くところが無いと言う声がありますが、芦屋ではそれが無いようにしています。しかし、2歳から3歳に上がる時に定員が増えないといけないのに、今は逆転しています。それを円滑化して定員を超えて受け入れをしていただいておりますが、いつまでも続けられないので、その分をここで増やそうと思っております。そうしないと、小規模保育事業所に入ったが3歳で入るところが無くなると生活プランが成り立たなくなります。そこを公立で行いますので、完全な横スライドではありません。という全体構想です。

保護者の方も様々な意見を聞くと思いますが、民間移管を含めると経費削減、公立切捨ての見出しを見ますが、我々としては違うということを御理解いただきたいと思います。

現実的に公立施設を民間に移すことで運営費の経費削減は事実としてあります。ただ、削減したお金をどうするのかということですが、待機児童解消や待機児童の解消された後すぐに待機児童が増えることもあります。我々もこの計画が実現して待機児童の解消が図れたとしても今後増えてくると思います。そこに経費削減して出てきたお金を使っていきたいですし、他の子育て施策もしないといけませんし、高齢福祉、障がい福祉、医療に効率的に使う必要があります。経費削減は否めませんが、子育てに対して経費削減したいから統廃合をするものではありません。それは御理解いただけたらと思います。

打出保育所の子と大東保育所の子を犠牲にしていいのかという声もありますが、そこは極力影響を少なくし、少しでも良かったと感じてもらえるようにしたいと思います。将来を考えるとこのような決断をしないといけなかったという我々の思いです。

(保護者) 打出保育所と大東保育所に行っている人は嫌と拒むことはできませんか。  
(事務局伊藤) これが決定事項かと聞かれますし、移れるのかということも聞かれます。打出保育所が民間移管をするのであれば他の公立に移りたいという希望があった場合、転所の手続を受けることはできますが、実際できるのかと言われると難しいです。

もう1つは打出保育所と大東保育所の民間移管を含めて、手続きが必要です。保護者や地域の説明はもちろんですし、議会での賛否もありますので、それがなされていない以上、決定かと言われたら決定ではありません。ただ、我々の考えもありますので、極力影響を少なくした上でこの内容で行きたいです。嫌という気持ちは十分にお伺いしています。



(保 護 者) でも平成34年なので、まだ、あと数年あります。

(事務局伊藤) 大東保育所の子は全員卒所してからですが、打出保育所は特に小さい年齢の子の保護者からは子どもがいる中で先生が変わる不安は聞いています。

(保 護 者) 潮見小学校と浜風小学校が統合するという話がありますか。

(教育委員会岸田) ありません。

(保 護 者) 浜風小学校は1クラスしかありませんよね。

(教育委員会岸田) 浜風小学校は少ないです。

(保 護 者) 潮見小学校と統合することはありませんか。

(教育委員会岸田) 1クラスになる学年もありますが、潮見小学校が浜風小学校の子全員を受け入れる教室がありません。

(事務局伊藤) 本日はありがとうございました。